



中央記念館・美しくリニューアル!

# 県民の森だより

たよもりリニューアル!  
11 2014 月号

宮城県 県民の森管理事務所

TEL&FAX 022-255-8801

発行 〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢 41

http://mifi.main.jp/kenminmori.htm

入園料：無料 利用時間：4月～10月まで/9時～16時30分 11月～3月まで/9時～16時

11月1日～3月31日まで、閉館時間が30分繰り上がり16時となります。駐車場のご利用も16時までとなりますので、アスレチックご利用の際などお間違いないようよろしくお願い致します。

## 新所長よりひとこと



蜂谷 仁 所長  
趣味は山歩き  
性格はとっても  
温厚(?)

これまでも沢山の方々に県民の森をご利用頂いておりましたが、みやぎ環境税を活用しての工事も9月末に竣工し、10月1日からリニューアルオープン致しました。これまで皆様方になじみが薄かった2階周辺も大幅にリニューアルし、自分の時間を有意義に過ごすことのできる空間となりました。自然体験が難しくなっている昨今ですが、五感を通し種々の体験ができる県民の森にしたいと考えており、職員一同皆様の期待に応えられるように取組み始めました。まだ皆様方の希望に十分答えることが難しいところは多々ありますが、常に前向きに取り組みますので、たくさんの方々の御来園御来館と多数のご意見をお待ち致しております。

## 中央記念館リニューアルオープン報告 たくさんの来園者で賑わいました



リニューアルオープン後、初めての週末となる10月4・5日には、リニューアル記念のオリジナルスタンプ入り輪切りコースターをプレゼント、大好評のうちに準備した各日200枚はすべて配布完了致しました。



←かわいいリスバージョン

中央記念館→バージョン



はんこデザイン：岡本栄治さん



## 県民の森名木紹介 vol.1 県木の輝き

県民の森の番人(利府町民) 管理サポーターKさんのコーナー

中央記念館・芝生広場周辺のケヤキ、今年も春の若葉と、つい先日の黄葉と2度みごとな輝きを見せました。どの木も均整のとれたケヤキ型樹形に揃い、かつ一斉に色づく様は見なれた風景ながら見事と感じています。

写真は、今年の「輝き」の最後と言うべきワンカットですが、サツキ園の下から狙ったものです。春、秋の2度



ならず、夏は涼しげな木陰を落とし、冬丸く広げた枝ぶりと、四季折々に見せるケヤキの美しさを、一年通して見つめ直してはいかがでしょうか。

## 想い出写真館 旧アスレチックの入口

先日お客様より「以前のアスレチックは今のアスレチックの入口ではなく、東屋のあるほうでしたよね?」とお問い合わせを頂きました。そうです、途中からの後半コースは昔と変わらずですが、前半アスレチック部分のスタートは、現在の東屋後ろの遊歩道だったので、それを知っているあなたは県民の森通!



↑この矢印の名残は現在も残っています

まめちしき：現在のアスレチックは2006年(平成18年)に改修されました。

## 紅葉シーズンです

一番早く見ごろになる中央記念館横のオオモミジを始め、四季の森などの紅葉が見ごろになって参りました。ところで、紅葉の仕組み、みなさんご存じでしょうか?



### 黄葉・紅葉の仕組み

葉に含まれる色素には、緑色のクロロフィル(葉緑素)と黄色のカロチノイドがあります。寒くなってくると光合成の力が弱まり、クロロフィルが分解されるため、それまで目立たなかったカロチノイドの黄色が目立つようになります。イチョウなどはこのようにして「黄葉」します。

また、寒くなると葉を落とすための準備が始まり、葉の付け根に離層(りそう)というコルク質が形成されます。このため葉で作られた糖は葉に閉じ込められ、この糖からアントシアニンという赤い色素が合成され、アントシアニンが多くなることによって、赤く「紅葉」します。

中央記念館横のオオモミジの「紅葉」が早いのは、日中は日当たりがとても良く、離層が形成されてからのアントシアニンの合成が早いからだと思われます。

### あとがき

10月1日(水)中央記念館リニューアルオープンに伴い、スタッフも一部リニューアル(?)致しました。ネイチャークラフトコーナーや新しいイベントも企画中ですので、今後とも県民の森をどうぞよろしくお願い致します。



森林インストラクター協会理事と一緒に

イベントスケジュールは別紙「11月のイベントスケジュール」をご覧ください